

社会福祉法人 春風会

令和7年度（第27期）事業計画書



令和7年度 社会福祉法人春風会 運営方針

理事長 田村 りい子

平成11年4月オープン以来、今年は27年目を迎えました。
昨今、新型コロナウイルスに加えインフルエンザも同様に増加していますので、
職員一人一人が感染予防対策を徹底した上で、勤務にあたります。

面会については、蔓延を防止する上でも、予約制を継続し実施して参ります。

入所待機者については、年々減少傾向にあります。

そのため常に、関係機関への情報提供や訪問を実施し、定期的な施設見学や日曜
日の面会など、開かれた施設を構築し、入所稼働率の向上に努めて参ります。

職員採用については、おおむね職員の確保が整って参りました。

今後は、ゆとりある介護がおこなえるよう、職種間の情報共有を密にし、安全
安心な介護に努めて参ります。

令和7年度の運営方針として、法人全体の施設運営が、安定した状態で、行え
るよう次ぎの通り定めます。

令和7年度 運営方針

入所稼働率の向上を目指そう
職種間の情報共有を密にし気づきのケアを実践しよう

令和 7 年度 施設長施設運営方針

開所後 27 年目を迎えました。

会訓である品位、明朗、責任を規範とし基本に忠実な仕事を実践して参ります。
令和 7 年度の運営方針である「情報共有と気づきのケア、入所稼働率の向上」
に努め、やまゆり荘・すいせんの里の一体的な体制を堅持構築して参ります。

- ・ 感謝と思いやりに満ちた、利用者本位のサービスの提供に努めます。
- ・ 委員会や研修を通して理解を深め、身体拘束ゼロと虐待防止に努めます。
- ・ 職員の知識と技術の向上の為、各種研修会参加への参加、資格取得の推進に努めます。
- ・ 入所者検討委員会、入所者調整会議を通し公平で迅速な入所に努めます。
- ・ ご家族、介護、看護、主治医との連携を深め、個別の安心・安全を提供できるように努めます。
- ・ 栄養管理による健康や生活リズムの維持だけでなく、豊かさや楽しさを満たす食事となるように努めます。
- ・ 社会福祉法人として、関係機関と連携して地域における公益的な活動に努めて参ります。
- ・ 職員が家族やプライベートの時間を大切にできるよう年次有給休暇の取得促進を呼びかけて参ります。

令和5年度運営方針

法人事務長

- ・勤務時間や職員配置の変更など人材・人手が最大に活かせるよう検討していく
- ・専門学校等と連携し、人材確保に努めます
- ・外国人労働者のスムーズな受入れと快適な就業・生活環境整備を図る
- ・なごみ館（ショーステイ専用棟）の外壁及び屋上防水工事の検討

令和7年度事業計画

総務係

1. 目 標

- ・社会福祉の制度を理解し、法人及び施設運営に的確に反映できるよう職務に取り組む。

2. 事業計画

- ・総務部内の連携(報告・連絡・相談)を密にし、それぞれの情報を共有し施設運営に反映できるようにする。
- ・運営推進会議、ホームページや施設だよりを通じて、施設への理解が深まる工夫をする。
- ・現場の声を吸い上げ積極的にコミュニケーションを行い、働きやすい環境づくりを図る。
- ・効率的に業務を進められるよう職務分担の見直しを図る
- ・専門学校等と連携し、人材確保に努める。
- ・外国人労働者のスムーズな受入れと快適な就業・生活環境整備を図る。

3. 年間行事計画

4 月	労働基準監督署へ 各規定類の届け・報告 はるかぜ発行	10 月	はるかぜ発行
5 月	決算書作成 決算理事会	11 月	理事・評議員会 職員ストレスチェック面談
6 月	定時評議員会 法人資産の変更登記 現況報告書・財務諸表等電子開示	12 月	年末調整
7 月	はるかぜ発行（決算報告）	1 月	はるかぜ発行
8 月	職員ストレスチェック調査	2 月	補正予算作成
9 月	新規職員採用試験	3 月	理事会・評議員会

令和7年度事業計画

特別養護老人ホームやまゆり荘 生活相談係

1. 目標

生活相談係

- ・「品位・明朗・責任」の会訓のもと、施設の顔という意識を持ち、親切・丁寧・分かりやすい説明で申込受付対応を行い入所稼働率の向上を目指す。
- ・「春風接人・秋霜自肅」を念頭に、職員間の情報を密にして気づきのケアを実践し「安心・安全な介護」を目指す。
- ・入所者の声と心に寄り添い、皆様が「笑顔」で生活できる施設を目指す。
- ・介護内容の創意工夫、レベルの底上げを図り、情勢に添った研修内容、体制を強化し継続する。

洗濯室

- ・入居者様が安心・安全に生活が送れるよう創意工夫を重ね納得のいく仕事を行う
- ・密度の濃い仕事を行うため仕事の質の向上に努める

2. 事業計画

- ・定期的に各機関に出向き、情報発信・情報収集を行い、入退所が滞ることのないよう調整する。申し込み・見学希望時は即対応を心掛ける。
- ・入所者及びご家族の要望に即した個別ケアを提供するため、十分な話し合いと説明を行い合意を得てケアプランを作成しサービス提供を行う。
- ・介護保険制度の情報収集に努め、適時、入所者及びご家族へ情報提供する。
- ・「危険予知活動」を徹底し、同じ事故は繰り返さないよう、事故予防に努める。
- ・報告・連絡・相談を常に行い各部門間の協働を図る。
- ・各委員会の年間研修計画を作成し計画的に実施・運営を行う。
- ・身体拘束ゼロを継続し、随時検討をして身体拘束廃止、虐待防止に努める。
- ・入所者検討委員会の健全な運営とグループ分けの見直しを随時行う。
- ・介護記録ネットワーク等を更に活用し、職場環境改善の体制を作る。
- ・入所者希望の手作り昼食を適宜実施する。
- ・入所者の誕生日等の記念日に希望を取り入れ、グループと協力し可能な範囲で対応する。

3. 年間行事計画

4 月	事故発生防止委員会 感染症対策委員会 接遇・各種ハラスメント研修会 口腔衛生管理研修会 入所者結核健診	10 月	感染症対策委員会 救急救命研修会 口腔衛生管理研修会
5 月	身体拘束廃止・虐待防止委員会 褥瘡予防委員会 身体拘束等適正化のための研修会 看取り研修会	11 月	身体拘束廃止・虐待防止委員会 身体拘束等適正化のための研修会 感染症予防研修会 看取り研修会 防災訓練（日中想定）
6 月	事故発生防止委員会 感染症及び災害に係る業務継続計画研修会 認知症研修会	12 月	事故発生防止委員会 褥瘡予防委員会 認知症研修会
7 月	感染症対策委員会 事故発生防止研修会 食中毒予防研修会	1 月	感染症対策委員会 事故発生防止研修会
8 月	身体拘束廃止・虐待防止委員会 褥瘡予防委員会 虐待防止のための研修会 看取り研修会	2 月	身体拘束廃止・虐待防止委員会 虐待防止のための研修会 感染症及び災害に係る業務継続計画研修会 看取り研修会
9 月	事故発生防止委員会 褥瘡予防研修会 認知症研修会 自然災害時避難計画研修 食事会	3 月	感染症対策委員会 褥瘡予防委員会 認知症研修会 防災訓練（夜間想定）

※業務安全確保委員会は毎月実施する。

※身体拘束廃止・虐待防止委員会は拘束対象者がいる場合は毎月実施する。

※入所者検討委員会は毎月実施し、入所の受け入れ、ご家族との連絡、関係機関との連絡調整は随時行う。

※インフルエンザ、コロナワクチン等の予防接種は嘱託医と相談し適宜実施する。

令和7年度事業計画

特別養護老人ホームやまゆり荘 雪グループ

1. 目標

- ・プロとしての自覚を持ち安全・安心・安楽な介護を行う。
- ・入所者に四季の変化を感じていただき楽しく過ごしていただける様に支援を実践する。
- ・相談室との情報共有を密にし、入所稼働率の向上に繋げていく。

2. 事業計画

- ・入所者の体調の変化を把握しグループ内で共有支援を行う。
- ・看護チーム・相談室と他部署との連携を密に連絡・報告・相談を徹底し支援していく。
- ・入所者の四季を感じていただけるよう手作りおやつ・散歩を行っていく。
- ・入所者一人ひとりが安心して笑顔で意欲や希望を持って日常生活を送れるように支援していく。
- ・なごみグループとの情報を共有し入所をスムーズに繋げていく。

3. 年間行事計画

4 月	お花見（桜を見る） 中庭でおやつ	10 月	りんご狩り リンゴのおやつ
5 月	端午の節句 手作りおやつ（柏餅）	11 月	紅葉狩り
6 月	運動会	12 月	クリスマス会 手作りおやつ
7 月	夏祭り（すいか割り・かき氷等） 七夕	1 月	初詣・おとそ配り
8 月	手作りおやつ（季節のお菓子） 中庭でおやつを食べる	2 月	節分 手作りおやつバレンタイン
9 月	敬老会（お寿司の会食） 付近の散策	3 月	桃の節句 手作りおやつ（桜餅）

令和7年度事業計画

特別養護老人ホームやまゆり荘 月グループ

1. 目標

- ・職員間の情報共有を密にし、「気づきのケア」を実践する。
- ・介護のプロとしての自覚を持ち、質の向上を高め、基本に忠実な介護を行う。
- ・入所者が四季を感じ、笑顔で健やかな生活を送れるよう支援する。
- ・入所稼働率の向上を目指してグループの体制を強化する。

2. 事業計画

- ・施設内に感染症を持ち込まないよう予防に徹し、入所者が安心して生活できる場を提供する。
- ・入所者の安心・安全な介護を実践するため、危険予知にも気を配る。
- ・入所者に四季を感じていただけるよう、行事や散歩・季節のおやつ等創意工夫し、自然と笑顔が出る生活を送れように支援する。
- ・入所者の体調の変化を早期発見し、職員間、他部署との連携を図る。

3. 年間行事計画

4月	お花見	10月	ドライブ・リンゴ狩り
5月	端午の節句	11月	紅葉狩り
6月	中之条ガーデンズ外出運動会	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	初詣・おとそ配り
8月	夏祭り	2月	節分
9月	敬老会	3月	桃の節句

令和7年度事業計画

特別養護老人ホームやまゆり荘 花グループ

1. 目標

- ・プロとしての自覚を持ち安全・安心・安楽な介護を行う。
- ・入所者に四季の変化を感じていただける支援を実践する。
- ・他部署との【報告・連絡・相談】を密に行う。
- ・他部署との情報共有を密にし、入所稼働率の向上に繋げていく。
- ・職員間のコミュニケーションを大事にし、情報共有に努める。

2. 事業計画

- ・入所者の個々の変化に気が付き適切な支援を行う。
- ・入所者の体調の変化を早期に発見、看護チーム・相談室と他部署との連携を密に連絡・相談・報告を徹底し支援していく。
- ・入所者が四季を感じて頂けるよう、手作りおやつ・散歩を心がけ空気を感じて頂く。
- ・入所者が安心して、笑顔で意欲や希望を持って日常が送れるように心を込めて支援していく。
- ・他部署との情報を共有し合い、スムーズな入所へ繋げる。

3. 年間行事計画

4月	お花見（桜を見る）	10月	りんご狩り リンゴのおやつ
5月	端午の節句 手作りおやつ（柏餅）	11月	紅葉狩り
6月	運動会	12月	クリスマス会
7月	夏祭り（すいか割り・かき氷等） 七夕	1月	初詣・おとそ配り
8月	手作りおやつ（季節のお菓子）	2月	節分 手作りおやつ（ちらし寿司）
9月	敬老会（お寿司の会食）	3月	桃の節句 手作りおやつ（桜餅）

令和7年度事業計画

特別養護老人ホームやまゆり荘 看護係

1. 目標

- ・利用者が穏やかに安心して生活できるように、相手の気持ちになって看護する。
- ・他職種間との報告、連絡、相談を密に行い、統一性のある看護を提供する。
- ・医師との連携を密に行い、利用者の健康維持・回復に努める。
- ・基本を忠実に守り、安全確認を徹底する。
- ・感染症対策を徹底する。

2. 事業計画

- ・利用者の全身状態、精神状態を把握し、適切な看護と医療を行う。
- ・健康診断を実施し、体調不良の早期発見、早期治療をして安定した生活がおくれるよう努める。
- ・すいせんの里と連携をとり、受診や往診の体制を整え、円滑に医療が受けられるようにする。
- ・感染症、褥瘡の委員会や研修会を実施し、しっかり対策をする。
- ・歯科往診を円滑に行い、咀嚼・嚥下機能の維持に努める。
- ・看取りの実施に向け研修し、ニーズに合ったケアを提供する。

3. 年間行事計画

4月	感染症対策委員 入所者結核健診	10月	感染症対策委員会 インフルエンザ予防接種
5月	褥瘡予防委員会	11月	感染症予防の研修会 インフルエンザ予防接種
6月	感染症予防の研修会 入所者結核健診（精密検査）	12月	褥瘡予防委員会 インフルエンザ予防接種
7月	入所者結核健診（精密検査） 感染症対策委員会	1月	感染症対策委員会
8月	入所者採血検査 褥瘡予防委員会	2月	看取りの研修会
9月	褥瘡予防の研修会 レジオネラ検査 職員腰痛健診	3月	感染症対策委員会 褥瘡予防委員会 レジオネラ検査 職員健康診断

令和7年度事業計画

特別養護老人ホームやまゆり荘 食事係

1. 目標

- ・ご利用者のレベル変動に伴い、細分化された食事内容をより充実させるよう創意・工夫に努める。
- ・毎月行事食を行い、旬の食材を使い、季節感のある食事を提供する。
- ・栄養とおいしさ、食べやすさに配慮した食事を提供する。
- ・高齢者施設の調理職員である自覚を持ち、体調管理・衛生管理を徹底する。
- ・他部署と情報を共有・健康状態に合わせた栄養管理を行い健康維持に努める。

2. 事業計画

- ・食中毒を含む事故防止のため搬送された食品の検品・保管・温度管理を正しく行う。
- ・安全な食事を提供するため、厨房内の状況（水質、調理器具の状態など）・職員の健康状態を含む衛生点検を毎日行い、点検簿に記録する。
- ・ノロウイルス検便検査、食品検査を時期に合わせて実施する。
- ・感染症・災害等の緊急時に備え、非常食・備品管理をこまめに確認する。
- ・一人1日あたり、1500キロカロリーの標準を目指す。

（身体活動レベルと年齢から「2020年版 日本人の食事摂取基準」を参考にした値。

75歳以上 男性：1800キロカロリー／女性：1400キロカロリー）

3. 年間行事計画

4月	灌仏会（草団子） イースター（卵を使った洋食メニュー）	10月	ハロウィン（洋食メニュー）
5月	端午の節句（柏餅風和菓子）・母の日 献立会議	11月	文化の日（新米） 献立会議 勤労感謝の日（赤飯・お刺身）
6月	入梅（梅を使った料理） そばの日 父の日	12月	冬至（かぼちゃ） クリスマス行事 大晦日（年越しそば）
7月	七夕行事（七夕ちらし） 海の日（海の幸を使った献立） 土用の丑の日（鰻）	1月	おせち料理、七草粥・献立会議
8月	山の日（山の幸を使った献立） お盆、献立会議	2月	節分行事 献立会議 バレンタインデー（ハート和菓子）
9月	お月見（団子） 敬老の日（赤飯）・お彼岸（おはぎ）	3月	ひな祭り（ちらし寿司） お彼岸（ぼたもち）

令和7年度事業計画

ショートステイやまゆり

1. 目標

- ・ 利用者の声と心に寄り添い、「笑顔の介護」を実施する。
- ・ 確実な危険予知活動と明確な申し送りを徹底し、基本に忠実な介護を行い、安心・安全な生活をしていただく。
- ・ 個々の状態把握し、介護のプロとして個別ケアを創意工夫し実践する。
- ・ 年間稼働率80%
- ・ 利用者確保のため、空き室の情報提供を行い居宅事業所との連携を図る。
- ・ 施設と在宅の中間施設として、在宅介護されているご家族を支援する。
- ・ 研修会等に積極的に参加し知識・技能の向上に努める。

2. 事業計画

- ・ 利用者様の声に耳を傾け、思いを馳せ心身の状況を捉えて個別ケアに活かす。
- ・ 感染症を施設内に持ち込まない、職場外に持ち出さないよう、職員自身の体調管理・予防策を遵守する。
- ・ マスク着用で介護を行う上で、マスクをしていても笑顔が伝わる努力をし、利用者様の笑顔も引き出せるように関わる。
- ・ 行事の立案・計画・実施し、生活の中に楽しみを感じて貰えるようにする
- ・ 感染症の状況に応じて柔軟に入退所を行う。
- ・ 特養入所待機者を受け入れ、スムーズな入所ができるよう記録システムを活用し、各部門間との情報交換を行う。
- ・ 必要時にケアカンファレンスを行い、他職種との連携をとる。
- ・ 個々の生活を把握した上で、安心に過ごせる居住環境・安全な介護を提供する。
- ・ 送迎時事故がないよう、安全運転を心がける。

3. 年間行事計画

4月	お花見ドライブ	10月	食事会
5月	なごみ会	11月	紅葉狩り
6月	運動会	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	おとそ配り
8月	なごみ会	2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り

令和7年度事業計画

デイサービスやまゆり

1. 目標

- ・職員のコミュニケーション能力の向上に努め、利用者や介護者の状況を把握し安心して利用できるようにする。
- ・居宅支援事業所と情報交換ができる関係を保ち、利用者の獲得に努める。

2. 事業計画

- ・感染症予防の為、検温、消毒、密を避ける対応に努める。
- ・利用者それぞれの能力に応じて必要な支援を行い在宅生活が継続できるように努める。
- ・利用者に利用を楽しみにして頂けるよう「笑顔の介護」と、雰囲気作りに努める。
- ・安心、安全な送迎サービスに努める。
- ・ご家族、支援事業所との連携を密にとり、その情報を職員間で共有しサービスの質の向上に努める。

3. 年間行事計画

4月	端午の節句飾り制作 リクエストおやつ 運営推進会議	10月	紅葉の制作
5月	防災訓練 手作りおやつ	11月	防災訓練 りんご使用の手作りおやつ
6月	壁飾り制作	12月	クリスマス会・制作 運営推進会議
7月	七夕制作 アイスの日	1月	鳥追い太鼓 お正月制作 節分制作
8月	夏祭り体験 運営推進会議	2月	手作りおやつ ひな祭り飾り制作
9月	敬老会のお祝い	3月	ひな祭り 手作りおやつ

*随時、利用者のお誕生会を計画

令和7年度事業計画

ケアハウスハーブガーデン

1. 目標

- ・報告・連絡・相談の徹底で職員間の情報共有に努める。
- ・入居者の状態に合わせ、個々にあったサービスの提供ができるように関係機関との連絡・調整に努める。
- ・待機者確保に努め、迅速に入居・退居できるように努める。
- ・インフルエンザ・コロナウイルス等の感染症に対し、感染症対策委員会と連携して発生阻止と感染予防に努める。

2. 事業計画

- ・記録や確認を確実にしない、緊急時に入居者毎の情報提供が迅速にできる様、明確にしておく。
- ・運動不足の解消と入居者同士の交流に、毎朝の「ラジオ体操」の継続やパズル等の余暇利用を勧めていく。
- ・入居者の変化を見過ごす事のないよう日々の様子を見守ると共に、サービス担当者会議を開催し必要な支援提供ができるよう努める。
- ・感染症や災害が発生した場合であっても必要なサービスが継続的に提供できる体制を構築する。

3. 年間行事計画

4月	お花見ドライブ	10月	りんご狩り・紅葉狩り 中之条町敬老会
5月	端午の節句(五月人形飾り)	11月	さんま焼き・焼きいも
6月	おそばの日・おすしの日	12月	クリスマス会・お餅つき
7月	七夕	1月	初詣・鳥追太鼓・繭玉作り どんどん焼き・新年会
8月	天ぷらうどんの日	2月	節分・お雛様飾り
9月	外出・慶老会、 十五夜・十三夜	3月	桃の節句
毎月	買い物日(毎週)・お茶会(隔週)・懇談会・お誕生日会・手作りお昼 手作りおやつ・健康測定		
毎日	ラジオ体操・パズルでのレクリエーション		
隔月	居室チェック		

令和7年度事業計画

小規模特別養護老人ホームすいせんの里

1. 目標

- ・「品位・明朗・責任」の会訓のもと、職位・職員間を超えたコミュニケーションを心掛けより良い介護を目指す。
- ・入所稼働率を念頭におき、退所後の不在期間を短縮かつ円滑な入所を心掛ける。

<笑顔・安心・信頼>

- ・笑顔：個々の生活を尊重し、皆様が「笑顔」で生活できる施設を目指す。
- ・安心、安全：介護の質の向上を図り、皆様が「安心」して「安全」に支援を受けられる「気付ける」職員育成を目指す。
- ・信頼：家族や地域に対して、開かれた施設運営を行う。

2. 事業計画

- ・生活習慣を大切にした個別ケアの提供の為、日々のかかわりの中からの情報収集を行い、入所者・ご家族と十分な話し合いと説明を行い、合意の上でサービス内容を決定する。
- ・些細なことであっても「気づき」の情報を共有することで、個別ケアの充実を図る。
- ・外部、Web研修を積極的に取り入れ、介護人材育成を促進する。
- ・記録や介護ミーティングを活用して、介護内容の改善や職員間での情報共有を図る。
- ・面会時やカンファレンス等で、家族と話をすることで家族との信頼関係を構築する。
- ・感染症の動向や情勢を踏まえ、施設内の対応や家族参加型行事を検討する。
- ・運営推進会議開催、原町地区認知症カフェや、実習生・ボランティア受け入れを慎重に行い、地域交流と地域貢献活動を行う。
- ・事故防止研修、ヒヤリハットを活用した、危険予知活動を徹底し事故防止に努める。
- ・感染症や災害の発生に備え、業務継続計画を基に研修や訓練を実施していく。
- ・施設内、やまゆり荘との「報告」「連絡」「相談」を密に行い、風通しを良くする。
- ・やまゆり荘相談室と連携し、医療機関・居宅事業所への特養待機者の状況把握の連絡・短期空き状況を伝え、やまゆりの家にも待機状況等の確認を行い、待機者・入所者確保につなげる。

3. 年間行事計画

4月	感染症対策委員会 事故発生防止委員会	お花見ドライブ	10月	感染症対策委員会 救命研修会 口腔衛生研修	焼きいも
5月	褥瘡予防委員会 身体拘束廃止・虐待防止 委員会・研修会 看取り研修	食事会	11月	身体拘束廃止・虐待 防止委員会・研修会 看取り研修 感染予防研修会	忘年会
6月	感染症予防研修会 事故発生防止委員会 感染症・災害 BCP 研修 認知症・口腔衛生研修	運動会	12月	褥瘡予防委員会 事故発生防止委員会 認知症研修	餅つき ゆず湯
7月	感染症対策委員会 事故発生防止研修会 食中毒予防研修	流しそうめん	1月	感染症対策委員会 事故防止研修	初詣 書初め 鳥追い
8月	褥瘡予防委員会 身体拘束廃止・虐待防止 委員会・研修会 看取り研修	アイスの日	2月	身体拘束廃止・虐待 防止委員会・研修会 看取り研修会 事故発生防止研修会	節分
9月	褥瘡予防研修会 事故発生防止委員会 認知症研修 自然災害訓練	敬老会	3月	感染症対策委員会 褥瘡予防委員会 認知症研修	ひな祭り

※防災訓練 5月・11月

※運営推進会議 奇数月に開催

※業務安全確保委員会 毎月

※里のカフェ 毎月10日25日実施

※家族懇談会

※入所者結核健診 6月頃

※入所者検討委員会 第4土曜日

令和7年度事業計画

すいせんの里 看護係

1. 目標

- ・入所者様やご家族が苦痛や気持ちを表しやすいように心に寄り添った看護を提供する。
- ・心身の健康維持を取り込んだケアや施設活動を提供し、穏やかで楽しい気持ちを持って健康に生活出来るような看護を提供する
- ・他職種との連絡・相談を行い、常に安全・快適に過ごせるように入所者中心のサービスを展開する。
- ・すいせんの里に適用した感染対策を多職種と協力して確立し、有事の際に実践できる。

2. 事業計画

- ・入所者様の全身状態、精神状態を把握して、適切な看護と医療を行う。
- ・規定された健康診断を実施し、入所者の予防看護に努めて健康状態に応じた医療を提供する。
- ・常に新しい感染情報を入手し、状況に合わせた感染対策を行い、スタッフの教育にも努める。
- ・褥瘡の発生リスクをアセスメントし、発症予防に努める。また、褥瘡知識を高め、スタッフ教育に努める。褥瘡研修への参加、スタッフへ伝達していく。
- ・看取りケアを希望される入所者様やご家族の気持ちに寄り添った、ケアを実施する。看取りケアの研修会への参加、スタッフへ伝達していく。
- ・各種ワクチン接種の計画を行い、安全・確実に実施する。
- ・やまゆり荘と連携をとって、円滑な医療体制を整える。

3. 年間行事計画

4月	糖尿病入所者の血糖検査	10月	糖尿病入所者の血糖検査 インフルエンザワクチン接種
5月	職員腰痛健診	11月	職員腰痛健診 感染症予防研修会
6月	結核健診レントゲン 糖尿病血糖検査	12月	看取り研修 コロナワクチン接種
7月	糖尿病入所者の血糖検査	1月	糖尿病入所者の血糖検査
8月	入所者採血検査	2月	看取り研修会
9月	褥瘡予防研修会	3月	

令和7年度事業計画

すいせんの里 食事係

1. 目標

- ・安心・安全を前提とし、美味しく楽しんでもらえる食事を心掛ける。
- ・行事食・イベントを施設全体で協力し、安全で円滑に行える様にする。
- ・事故、災害、感染症対策を行っていく。

2. 事業計画

- ・食材の検品、温度管理、衛生保持を正しく行う。
- ・厨房の環境チェック、職員の体調を記録していく。
- ・非常食を確認して、ローリングストックをしていく。
- ・献立会議を行い、職員同士の意識を共有していく。
- ・不足しがちな栄養素（鉄、VC、食物繊維など）を基準値に近づけるようバランスの良い献立作りを目指す。
- ・一人1日あたり、1500キロカロリーの標準を目指す。
(身体活動レベルと年齢から「2020年版 日本人の食事摂取基準」を参考にした値。
75歳以上 男性：1800キロカロリー／女性：1400キロカロリー)

3. 年間行事計画

4月	手作りおやき	10月	さんまの日
5月	端午の節句、食事会	11月	防災訓練（非常食）、勤労感謝の日 昔のおやつ（じり焼きなど）忘年会
6月	入梅（梅を使った料理）、運動会	12月	クリスマス、もちつき、年越しそば、 冬至（南瓜を使った料理）、
7月	七夕・土用の丑の日、流しそうめん	1月	おせち、七草粥、まゆ玉、新年会
8月	アイスの日	2月	節分、バレンタインデー
9月	敬老の日、お彼岸	3月	ひな祭り、お彼岸